

伝統を受け継ぎ、自然美を表現
上野古典立華伝承展 3月8日(土)、9日(日)



江戸時代から受け継がれる華道であり、現在は上野華道奨励会が伝承する「上野古典立華」の作品展が、上野区民センターで開催されました。会場には、美しい自然美を表した11作品が展示されており、来場者の目を楽しませていました。

受彰者の声
このたびは、このような栄えある表彰を受けることができ、大変嬉しく存じます。これもひとえに多くの方々の支えのおかげと感謝しております。今回の受彰を励みに、今後も地域福祉の発展に全力を尽くしてまいります。

受彰者の声

民生委員・児童委員として31年余り、地域住民の相談や高齢者世帯等の援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与されました。現在も民生委員・児童委員として活躍されています。



社会福祉功労者

今村 ゆみ子さん (脇本・70歳)

福井県では、毎年「ふるさとの日」(2月7日)に、地方自治の振興および社会福祉、産業、教育、文化などの発展に貢献して、その功績が顕著な個人または団体を表彰しています。

今年の受彰者は、個人57名と3団体で、南越前町では次の方が受彰されました。

令和7年 県政功労者知事表彰
受彰おめでとうございます

町内女性団体の交流を深める
女性団体交流事業 3月9日(日)



南条地区公民館で、町内の女性団体が地区を越えて交流を深め活動の輪を広げることを目的とする女性団体交流事業が開催されました。参加者たちは、四代目 玉田玉秀齋さんによる講談会で大いに盛り上がり、その後開かれたワークショップで交流を深めていました。

右近家・中村家が北前船で残した功績や歴史を知る
中村家住宅開館記念講演会 2月22日(土)



河野住民センターで、高野宏康氏(小樽医科大学客員研究員、北前船研究活用ネットワーク代表)による中村家住宅開館記念講演会が開催されました。講演会では高野氏が、河野を代表する北前船主である右近家・中村家が北前船で残した功績と、寄港地として栄えた全国各地とのつながりや歴史について詳しく紹介し、町内外から訪れた参加者たちは真剣な様子で聞き入っていました。

新ご当地グルメ販売開始に向け、意見交換
販売取扱店舗と栗原心平さんによる意見交換会 2月28日(金)



3月15日からのご当地グルメ販売開始に向け、南条保健福祉センターで、販売取扱店舗と料理家 栗原心平さんによる意見交換会が開催されました。意見交換会では、各店舗が栗原さん考案のレシピ(越前 鯛まぶし・麩わとろトマリア)をもとに完成させた商品を持ち寄り、栗原さんが試食し、「粘度を足すと温かく提供できる」「角麩を大きく切り存在感を出してみても」など、各店舗に向けアドバイスを行っていました。

ご寄贈ありがとうございます
JA越前たけふ 災害用資機材寄贈式 3月6日(木)



越前たけふ農業協同組合 土本代表理事組合長(写真右)が役場を訪れ、災害用資機材の寄贈式が行われました。この寄贈は、JA 越前たけふが取り組む、地域に根差した社会貢献活動の一環として行われたもので、今回、ポータブル電源8台をご寄贈いただきました。町の防災・減災のために大切に使用させていただきます。

すべてのこどもの幸せと健やかな成長を支えるまちに
南越前町子ども計画(第3次南越前町子ども・子育て支援事業計画)案 提言 2月26日(水)



令和7年度からの南越前町子ども・子育て支援事業に関する計画案がまとまり、南越前町子ども・子育て会議の今村ゆみ子会長が仲倉町長へ提言を行いました。計画案では、「すべてのこどもの幸せと健やかな成長を地域で支えるまち」を基本理念とし、今後、町は地域全体でこどもの育ちを支える環境づくりを進めていきます。

運動習慣で すこやかな 心とカラダ
第20回まちづくり大会 3月2日(日)



南越前文化会館で、第20回まちづくり大会が開催され、多くの町民らが参加しました。大会では、中垣内祐一氏(福井工業大学教授、バレーボール男子日本代表元監督)による基調講演「競技指導の最前線〜男子バレーのケース〜」をはじめ、南条小学校が制作したふるさとCMの発表や、鋳物師の健康づくりの取り組みについての実践発表などが行われました。参加者は、健康を通したまちづくりへの関心がより一層高まったようでした。

南越前文化会館展示室 こけら落とし
フォト釉写真展『四季彩光 Again』 3月7日(金)



今年整備を行った南越前文化会館展示室のこけら落としイベントとして、町内で活動しているフォト釉の写真展『四季彩光 Again』が開催されました。写真展では、会員が撮影した色鮮やかな四季風景の写真など、39作品が展示され、来場者の目を楽しませていました。

まちみらいチャレンジ 2024 学生活動レポート

今年度のまちみらいチャレンジ2024では、明治大学政治経済学部 奥山雅之ゼミナールと包括連携協定を締結して、「都市部での南越前町出身者の集いに関する取組」と「新幹線駅から南越前町への誘客戦略に関する取組」の2つの活動を行いました。

都市部での南越前町出身者の集いに関する取組

1月18日(土)、都内にある町出身の野村将吾シェフが営む店舗「フレンチ酒場 nanoru namonai」にて開かれた集いには、関東圏在住の南越前町出身者12名が参加し、町の特産品であるへしこや梅を使用した野村シェフ考案の料理を地酒とともに味わいながら、同郷同士での会話に花を咲かせていました。



▶同郷会の様子

問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013

新幹線駅から南越前町への誘客戦略に関する取組

新幹線で敦賀駅を訪れた観光客向けの、定額タクシーを活用した日帰り観光モデルコースのチラシを作成しました。モデルコースは、学生が実際に町を訪れた際の体験を元にしたおすすめの内容となっています。作成したチラシは、今後のカニシーズンに向けた誘客促進のため活用される予定です。



▶観光モデルコースのチラシ



町ホームページ

活動の様子や観光モデルコースのチラシなどは、町ホームページをご覧ください。